平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名　株式会社 MARUWA　　上場取引所　東 名
コード番号　5344　URL　http://www.maruwa-g.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 神戸　誠
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長　(氏名) 丹羽　邦人　TEL 0561-51-0839

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,976	14.6	1,802	22.1	1,893	25.5	1,263	38.3
23年3月期第2四半期	9,576	44.9	1,475	639.7	1,509	386.2	913	214.7

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　343百万円　(△44.6%)　23年3月期第2四半期　620百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	114.81	114.64
23年3月期第2四半期	84.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	38,991	32,915	84.3	2,672.96
23年3月期	33,649	28,106	83.4	2,611.82

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　32,877百万円　23年3月期　28,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00			
24年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	24.9	4,000	31.8	4,100	32.8	2,400	19.3	195.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,372,000 株	23年3月期	11,072,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	72,163 株	23年3月期	322,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	11,004,533 株	23年3月期2Q	10,748,565 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（７）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年４月１日－平成23年９月30日）の経済情勢は、中国を始めとする新興国経済の活況が継続したものの、米国における景気失速懸念や国債の格下げ、ギリシャに端を発したユーロ加盟国の債務問題の拡大懸念が再燃するなど、その信用不安からも円高株安が急速に進行しました。また、中国をはじめとする新興国経済の成長も鈍化を呈してきました。

国内経済は、東日本大震災、原発事故の影響による輸出の大幅な落ち込みがあったものの、消費に対する自粛ムードの緩和や地上デジタル放送へ移行することによる家電の買い替え需要などから回復しました。しかし、雇用情勢は依然として厳しい状況が続いており、記録的な円高や欧米を中心とした海外経済の減速を背景に輸出が減少し、消費刺激策の終了や縮小を背景に個人消費は力強さに欠け、国内企業の海外移転などの先行きの経済リスクの高まりとともに依然不透明感が続いております。

このような厳しい経済環境の中にあって、当社グループの属する電子部品関連市場や照明機器関連市場は、中国をはじめとするアジアを中心としたデジタル機器の堅調な需要、拡大する環境関連市場でのＨＥＶ・ＥＶ車や風力発電向けのパワーモジュールやＬＥＤ照明機器の需要拡大、そして半導体製造装置市場における東日本大震災被災地にて停止していた生産活動の再開、急速な立直りなど、フォローの風が吹きました。

当社におきましても電子部品やセラミック部品、半導体製造部品（石英ガラス製品）の受注が引き続き好調に推移してまいりました。その結果、連結売上高は10,976百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

利益面に関しましても、一昨年来実施してきましたグループを挙げての収益体質強化諸施策の効果により安定した利益を得ることができました。この結果、当第２四半期連結累計期間の営業利益は1,802百万円（前年同期比22.1%増）となりました。経常利益は1,893百万円（前年同期比25.5%増）、四半期純利益1,263百万円（前年同期比38.3%増）となりました。

セグメントの概況（連結）

①セラミック部品事業

売上高は前年同期比13.3%増の10,294百万円となりました。市場環境は好調に推移しており、売上高は前期水準を上回る回復を見せてまいりました。

当事業におけるセラミック製品、EMC対策部品は、中国をはじめとするアジアにおけるデジタル家電を中心とした需要の回復により、受注は堅調でありました。特に、ハイブリッドカー向けを含めたセラミック製品やスマートフォン向けの部品等が好調に推移しました。さらに、半導体製造部品（石英ガラス製品）も半導体市場や半導体設備市況の回復により、需要は堅調でありました。

営業利益は前年同期比18.8%増の2,147百万円となりました。既存品の生産性向上、コスト削減対策が功を奏したこと等により、予想を上回る収益となりました。

②照明機器事業

照明機器事業の売上高は、前年同期比37.9%増の682百万円、営業損失は前年同期に比し33百万円改善し、7百万円になりました。これは、新しく開発したＬＥＤ照明機器が公共関係を中心に引き合い、受注ともに増加傾向で推移したことによります。引き続きＬＥＤ照明機器の新商品開発と拡販に注力してまいります。

	前期 平成23年３月期第２四半期	当期 平成24年３月期第２四半期
セラミック部品事業		
売上高	9,082	10,294
営業利益	1,808	2,147
照明機器事業		
売上高	495	682
営業利益又は営業損失（△）	△39	△7
合計		
売上高	9,576	10,976
営業利益	1,769	2,141
消去又は全社		
売上高	－	－
営業利益又は営業損失（△）	△293	△339
連結		
売上高	9,576	10,976
営業利益	1,475	1,802

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期末における連結の総資産は38,991百万円となり、前期末と比較して15.9%増加しました。主な要因は、設備増強を行うために実施した株式の発行による資金調達を行ったことなどによるものです。

負債は6,076百万円となり、前期末と比較して9.6%増加しました。主に、設備増強に伴う設備等支払手形が増加したことによるものです。

純資産は、32,915百万円となり、前期末と比較して17.1%増加しました。主に、株式の発行による資本金及び資本剰余金の増加、及び利益剰余金が増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は84.3%となっております。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の通期業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、平成23年４月27日に発表した業績予想を修正しております。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,922,740	11,954,492
受取手形及び売掛金	6,540,548	6,669,467
商品及び製品	901,920	1,088,414
仕掛品	1,087,546	1,343,215
原材料及び貯蔵品	1,681,241	2,130,665
繰延税金資産	220,876	221,254
その他	311,620	540,851
貸倒引当金	△11,914	△13,608
流動資産合計	19,654,577	23,934,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,005,293	8,265,968
減価償却累計額	△4,223,629	△4,266,367
建物及び構築物（純額）	3,781,664	3,999,601
機械装置及び運搬具	13,025,385	13,159,328
減価償却累計額	△9,531,683	△9,507,321
機械装置及び運搬具（純額）	3,493,703	3,652,007
土地	3,155,037	3,974,651
建設仮勘定	1,525,415	1,419,730
その他	3,075,332	3,113,137
減価償却累計額	△2,691,175	△2,652,891
その他（純額）	384,157	460,246
有形固定資産合計	12,339,975	13,506,236
無形固定資産	220,871	200,323
投資その他の資産	1,433,995	1,349,857
固定資産合計	13,994,842	15,056,417
資産合計	33,649,419	38,991,168

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,105,609	2,034,393
短期借入金	4,684	5,167
未払法人税等	597,604	586,865
賞与引当金	345,153	364,808
役員賞与引当金	22,375	4,750
設備関係支払手形	668,593	1,305,585
その他	1,229,252	1,234,504
流動負債合計	4,973,270	5,536,073
固定負債		
長期借入金	116,029	114,612
繰延税金負債	200,974	181,062
その他	253,550	244,136
固定負債合計	570,554	539,810
負債合計	5,543,823	6,075,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,709,850	8,646,720
資本剰余金	9,746,778	11,901,651
利益剰余金	13,750,465	14,852,670
自己株式	△678,704	△152,104
株主資本合計	29,528,389	35,248,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49,747	△85,505
為替換算調整勘定	△1,401,786	△2,286,434
その他の包括利益累計額合計	△1,451,533	△2,371,939
新株予約権	28,329	37,772
少数株主持分	412	516
純資産合計	28,105,596	32,915,285
負債純資産合計	33,649,419	38,991,168

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	9,576,196	10,975,733
売上原価	6,280,916	7,304,221
売上総利益	3,295,280	3,671,513
販売費及び一般管理費	1,819,965	1,869,520
営業利益	1,475,315	1,801,993
営業外収益		
受取利息	22,241	9,562
受取賃貸料	56,391	54,077
為替差益	－	56,016
その他	32,534	33,682
営業外収益合計	111,167	153,337
営業外費用		
支払利息	998	1,072
為替差損	40,637	－
投資不動産賃貸費用	27,557	26,308
株式交付費	－	23,973
その他	8,211	10,572
営業外費用合計	77,404	61,924
経常利益	1,509,079	1,893,406
特別利益		
固定資産売却益	87	10,123
投資有価証券売却益	2,905	22
貸倒引当金戻入額	8,926	－
特別利益合計	11,918	10,146
特別損失		
固定資産除売却損	12,957	45,252
投資有価証券売却損	2,996	1,886
投資有価証券評価損	149,567	4,125
その他	1,944	－
特別損失合計	167,464	51,264
税金等調整前四半期純利益	1,353,533	1,852,288
法人税、住民税及び事業税	393,041	580,527
法人税等調整額	46,927	8,201
法人税等合計	439,968	588,729
少数株主損益調整前四半期純利益	913,565	1,263,560
少数株主利益	119	105
四半期純利益	913,446	1,263,455

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	913,565	1,263,560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,973	△35,758
為替換算調整勘定	△367,644	△884,648
その他の包括利益合計	△293,670	△920,406
四半期包括利益	619,895	343,153
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	619,778	343,049
少数株主に係る四半期包括利益	116	104

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,353,533	1,852,288
減価償却費	749,541	842,507
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△8,926	△4,148
有価証券運用損益（△は益）	146	－
投資有価証券売却損益（△は益）	91	1,864
投資有価証券評価損益（△は益）	149,567	4,125
固定資産除売却損益（△は益）	12,870	35,129
受取利息及び受取配当金	△25,891	△13,319
為替差損益（△は益）	7,523	6,335
売上債権の増減額（△は増加）	△491,936	△343,005
たな卸資産の増減額（△は増加）	△416,196	△1,060,329
仕入債務の増減額（△は減少）	△403,977	△10,116
その他	△57,633	△115,850
小計	868,712	1,195,480
利息及び配当金の受取額	27,364	15,017
利息の支払額	△1,151	△860
法人税等の支払額	△280,447	△586,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,477	622,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△130,642	△95,607
有形固定資産の取得による支出	△438,364	△1,871,688
有形固定資産の売却による収入	11,573	67,404
投資有価証券の取得による支出	△133,609	△112,559
投資有価証券の売却による収入	155,048	109,340
無形固定資産の取得による支出	△7,200	△8,621
その他	10,171	38,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	△533,024	△1,873,348
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	502
長期借入れによる収入	－	962
長期借入金の返済による支出	△2,342	△2,342
自己株式の売却による収入	9,545	744,950
株式の発行による収入	－	3,849,768
自己株式の取得による支出	△226	△348
配当金の支払額	△150,433	△161,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,456	4,432,243
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89,966	△170,412
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△151,969	3,011,222
現金及び現金同等物の期首残高	8,863,590	8,379,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,711,621	11,391,098

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,081,549	494,647	9,576,196	－	9,576,196
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,837	5,473	11,310	△11,310	－
計	9,087,386	500,120	9,587,506	△11,310	9,576,196
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,807,918	△39,250	1,768,668	△293,352	1,475,315

（注）１．セグメント利益の調整額△293,352千円には、セグメント間取引消去10,200千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△303,552千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,293,775	681,958	10,975,733	－	10,975,733
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,376	20,371	22,748	△22,748	－
計	10,296,151	702,330	10,998,481	△22,748	10,975,733
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,147,498	△6,748	2,140,750	△338,757	1,801,993

（注）１．セグメント利益の調整額△338,757千円には、セグメント間取引消去15,133千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△353,889千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年８月30日を払込期日とする公募増資及び平成23年９月14日を払込期日とする第三者割当増資を実施いたしました。この結果、当第２四半期連結会計期間において資本金が1,936,870千円、資本準備金が1,936,870千円増加し、当第２四半期連結会計期間末において資本金が8,646,720千円、資本剰余金が11,901,651千円となっております。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。